



2025年6月9日

株式会社光岡自動車が「Motorrad Mitsuoka 堺」を移転リニューアル・オープン

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：長谷川 正敏）のBMW Motorrad 正規ディーラーである株式会社光岡自動車（代表取締役社長：大野 貢）は、同社のBMW Motorrad 正規販売店である「Motorrad Mitsuoka 堺（大阪府堺市北区）」を、大阪府松原市丹南の新たなロケーションに移転し、本年6月14日（土）より営業を開始する。

Motorrad Mitsuoka 堺について

新しいロケーションに新築される「Motorrad Mitsuoka 堺（大阪府松原市丹南4丁目175番1）」は、大阪府堺市から同府池田市をつなぐ同府南部の大動脈道路である大阪中央環状第2号線沿いに位置する。

総敷地面積2,255m²、2階建ての延床面積1,088m²という国内最大級の規模を誇るこの店舗には、320m²の広々としたショールームが設置され、試乗可能な最新のBMW Motorrad車両を始め、豊富なバリエーションの認定中古車、モーターサイクルエクイップメントや最新のアパレルなどが数多く展示される。

しかし、Motorrad Mitsuoka 堺の最大の特徴は、今後のBMW Motorradブランドが新たなショールームCIとして提唱する『ファイヤープレイス（焚火）』コンセプトを西日本で最初に導入する店舗だということである。

『ファイヤープレイス』コンセプトは、販売のデジタル化が進みつつある現代において、店舗は単に製品を提供・販売するだけではなく、BMW Motorradブランドと共に鳴る顧客や家族、友人と店舗スタッフがファイヤープレイス（焚火）を囲んで語り合い、コミュニティを作り上げ、BMW Motorradプロダクトを通じたライフスタイルを楽しむといった、プレミアムなブランド体験を提供する場となることを目的としている。ダークブラウンとブラックを中心とした落ち着いたトーンのショールームには、従来のショールームとは一線を画したゆとりのあるレイアウトでカテゴリーごとにまとめられた12台前後の新車が展示される。また、新CIを象徴するファイヤープレイスを模したモチーフを中心に、ライダー同士やスタッフがBMW Motorradブランドやライフスタイルを語り合うためのラウンジ（ファイヤープレイスコーナー）が設置される。

また、最新設備を備えたサービス工場は、4つの整備ベイと車検ライン、パーツ庫を含め、総面積約240m²の広さを確保し、修理、定期点検、車検整備に至るまで、短時間かつ高品質なサービスを顧客に提供する。

ファイヤープレイスコンセプトに準拠したMotorrad Mitsuoka 堺は、その圧倒的な店舗規模のみならず、「ショールーム（見せる場所）」から「フィールルーム（体感する場所）」という新しい方向性を具現化した店舗で、顧客に対してこれまで以上に充実したMotorrad Lifeを提案する。

拠点名称	Motorrad Mitsuoka 堺（モトラッド ミツオカ サカイ）
所在地	〒580-0013 大阪府松原市丹南4丁目175番1
電話	072-275-7878（旧店舗から変更なし）
代表取締役社長	大野 貢
定休日	火曜日/第2・3水曜日
ショールーム営業時間	10:00 - 18:00
オープン日	2025年6月14日（土）

本件に関する読者および視聴者からのお問合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル: 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>